

2022

6

UNZEN
Destination
Marketing
Report

雲仙市観光マーケティングレポート

Unzen City Tourism Marketing Report

2022年6月号

一般社団法人 雲仙観光局

UNZEN Destination Service

雲仙市観光マーケティングレポートとは

データに基づく観光マーケティングの基盤として。

2022年4月に開局した一般社団法人 雲仙観光局では、市場環境や顧客ニーズを的確に捉え、費用対効果の高い事業を展開するため、“データに基づく観光マーケティング”を運営の柱に位置づけています。

「雲仙市観光マーケティングレポート」は、その一環として、国内の多様なビックデータから得られる雲仙市の観光実態や各種調査結果、また、雲仙観光局の取組みや提案を、皆さまにタイムリーにお届けするものです。

雲仙市の観光の“今”を知っていただきながら、事業所の経営戦略の立案をはじめ、教育機関や地域コミュニティなど、様々な場面で活用して頂くことを願っています。



INDEX

今月の宿泊実績
都道府県別宿泊者数
日別宿泊者数
将来予測
今月の特集
雲仙観光局活動報告

≡ 今月の宿泊実績

12,790人

2022年6月の宿泊者数は12,790人と先月比33.5%、前年比84.5%といずれも減少した。

他都市の先月比をみると、いずれもゴールデンウィークの反動で減少傾向にあるが、雲仙市の減少幅は比較都市中、最も大きい。

先月比 33.5%

前年比(2021) 84.5%

前々年比(2020) 89.5%

コロナ前比(2019) 40.4%

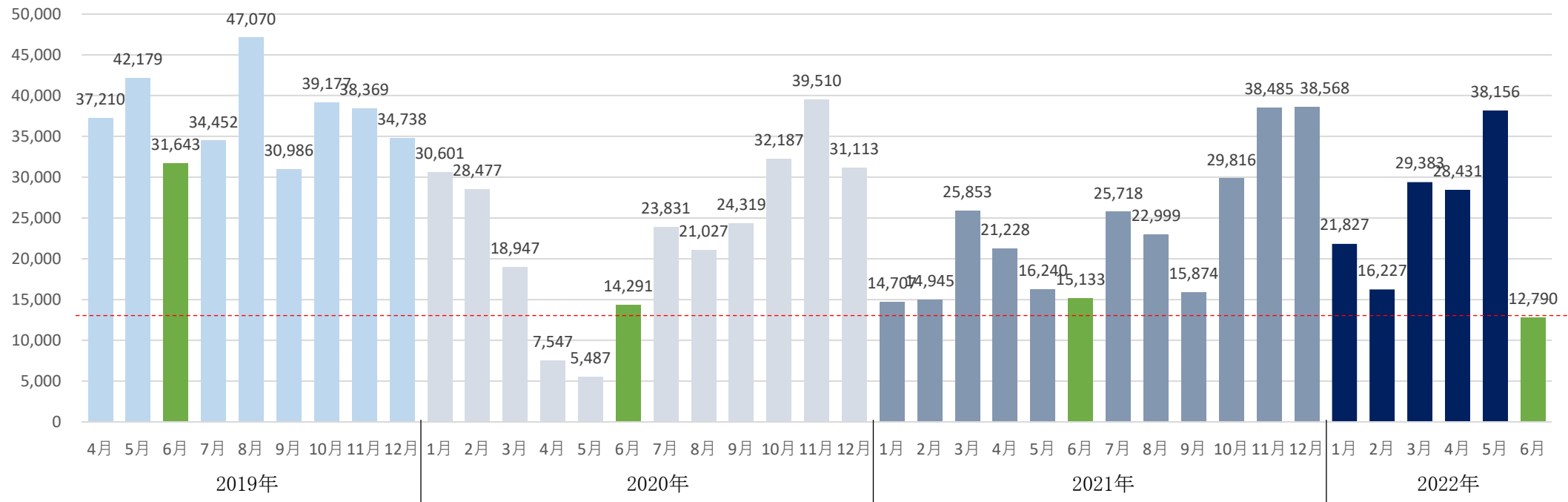
(参考:他都市先月比)

長崎市	46.1%
嬉野市	45.9%
別府市	58.9%
由布市(湯布院)	50.9%
南小国町(黒川温泉)	57.1%
下呂市(下呂温泉)	70.4%
草津町(草津温泉)	66.2%

宿泊者数(人)

※比較対象を100%とした場合の比率

※比較対象を100%とした場合の比率



資料) 出典:観光予報プラットフォーム推進協議会「観光予報プラットフォーム」(<https://kankouyohou.com/>)

≡ 今月の雲仙観光局活動報告

第1回定期総会を開催！

令和4年6月29日(水)、一般社団法人雲仙観光局の第1回定期総会を開催致しました。総会には約100名が参加。各部からの事業報告など熱気あふれる総会となりました。今後も雲仙観光局は会員の皆さまとともに歩み続ける組織として活動を一層強化して参ります！今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



観光振興事業部

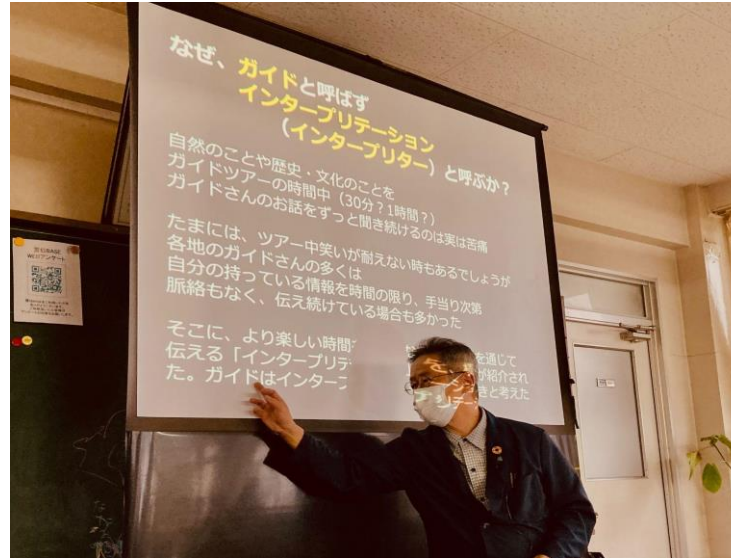
〔部長〕 荒木正和 〔副部長〕 瀬戸正志
 〔小浜温泉観光案内所〕 安達 志保・関 美佳 〔雲仙温泉観光案内所〕 手島 晋一郎・杉浦沙樹

雲仙市観光戦略「第3回合同WG」開催



- 今年度第3回目の合同WGを、雲仙BASEにて開催しました。
- 2020年8月より毎月一度は開催し、通算22回目になり、今年度より雲仙市一帯を範囲として新たな課題に向き合い、具体的な活動をしています。
- 今回も50名ほどが雲仙内外よりご参加いただき、4つのWGに分かれてディスカッションを行いました。
- 情報共有の場では、JR九州さまやアサヒビールさまから情報をご提供いただき、改めてですが新幹線が開通する重みと、最大限の効果を発揮するためには、地域が主体となった具体的な活動が必要であると再認識したところです。合同WGもその具体的な活動の一助になればと思っています。

雲仙温泉の良さを伝えたい人、募集！ ～超おもてなし研修(事業説明会)～



- 現在参加募集中の超おもてなし研修ですが、研修を支えてくださる日本環境フォーラムの川嶋さまが打合せを兼ねて来仙して下さり、その機会に合わせて雲仙BASEにて事業説明会を開催しました。
- ファシリテーターは人と人の橋渡し役。インタプリターは「人と自然の橋渡し役」。インタプリテーションは「人と自然の橋渡しをする機能」など、わかりやすい言葉で、且つ日本のみならず世界の事例を示していただきました。
- 雲仙温泉の良さを研修において皆さまと一緒に整理し、それをお客さまに伝えていくことや具体的な商品を作ることをゴールとした研修となります。最短、2時間のコースからご用意しておりますので、まずはお気軽にご参加をいただき、皆さまと一緒に作り上げていきたいと思っています。なお、今後は雲仙市内全域への拡大を図りますのでご期待ください！



物産振興事業部

〔部長〕 林田真明 〔統括〕 松坂良太 〔担当〕 大庭英郎

ポケットマルシェ説明会

ポケマルは全国の農家さん・漁師さんから直接やりとりしながら食材を買うオンラインマルシェ。



- 一次製品の生産者を対象にしたインターネットサイト「ポケットマルシェ」の説明会を行いました。
- 担当者の説明につづき、約20名の参加者からは、手数料や出店者数の率直な質問から安定的な販路となりえるのかなどの突っ込んだ質問も寄せられるなど、活発な説明会となりました。
- 今後は、希望者を対象にワークショップを行い、サイトへの掲載方法などを学んでいきます。



イオン九州オンラインショップ説明会

- 雲仙ブランドをはじめとする雲仙市内の生産者15社を対象にした、イオン九州オンラインショップの説明会を行いました。
- 九州に2名だけの、商品表示のエキスパートによる説明につづき、生鮮や加工品などの各部門約15名のバイヤーも同席し、各生産者ごとに商談を行いました。
- 普段、聞くことのない商品表示についての説明には、参加者から積極的に質問が寄せられました。また、オンラインショップ出店に関しては、今後「雲仙」モールが作られる予定であるとのことで新たな販路として期待されています。



白雲の池案内リーフレット作成



超おもてなし研修チラシディレクション



訪問客アンケート調査スタート!



観光局案内板政策

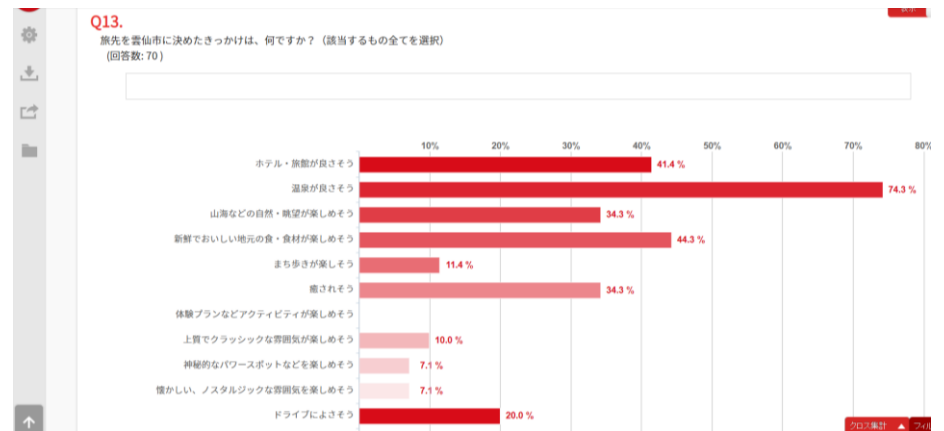


ブランディング・マーケティング部では、ビックデータ解析を駆使した本マーケティングレポートの作成や訪問客アンケートなど、マーケティングの基盤となる活動に従事しながら、各部横断的な視点でのプロモーション支援などを行っています。

観光ビックデータ解析



訪問客アンケート調査リアルタイム閲覧システム





【ご注意:本資料の転載・複製での利用について】

- 本資料は、一般社団法人 雲仙観光局の著作物であり、著作権法に基づき保護されています。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要です。事前に当協会までご連絡ください。使用用途によって転載・複製をご遠慮いただく場合もございます、予めご了承ください。

※お問い合わせ先

雲仙観光局ブランドマーケティング部(担当:白濱)

- 本資料は当社が信頼できると判断した各種データに基づき作成されておりますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。本資料を利用する場合にはお客さまの判断で利用してください。

雲仙市観光マーケティングレポート

2022年6月号

一般社団法人 雲仙観光局

〒854-0621 雲仙市小浜町雲仙320番地
TEL : 0957-73-3639 FAX: 0957-73-3620

(公式URL)<https://unzen-dmo.com>
(全員集合！雲仙ポータル)<https://www.unzen-portal.jp/>